

2023年度京都府立大学地域貢献型特別研究(府大ACTR)一覧

No.	研究課題	代表者
● 文学部		
①	戦争の記憶の記録化と次世代への継承の仕組み構築	上杉 和央
②	無病長寿の霊果といわれるムベの食品機能性成分の同定と作用機構の解明	中村 考志
③	京都府北部のMALUI連携による文化資源を活かした地域づくり	東 昇
④	地域・学校・博物館との連携にもとづく文化遺産の次世代に向けた活用研究	菱田 哲郎
⑤	文化庁MALUI(マルイ)連携による綾部市君尾山(きみのおさん)歴史ふるさと活性化事業 ―「国宝二王門と巨樹の森」の魅力発信と次世代継承―	横内 裕人
● 公共政策学部		
⑥	京都市南部近郊都市（宇治市・長岡京市）における空家のデータサイエンス分析と 今後の発生予防と利活用方策	駒寄 忠大
⑦	学研都市のまちづくりと住民参加の理念と実際	駒寄 忠大
● 生命環境科学研究科		
⑧	スマート農業を利用した鳥獣害軽減方法の確立と果樹栽培高度化技術開発	板井 章浩
⑨	京都在来ブドウ品種‘聚楽’の復活栽培に向けた技術開発と新たな利用方法の開発	板井 章浩
⑩	京丹後の海の魅力あるブランディングに向けた海水浴場の調査・分析およびデジタル アーカイブ化	岩崎 雅史
⑪	京都府宇治の抹茶製造工程で廃棄される茎から得られる抗菌物質の活用法	岡 真優子
⑫	地域森林資源の搬出と流通の促進に向けた林業DX (デジタルトランスフォーメーション) 京都モデルの構築	神代 圭輔
⑬	昆虫の養殖飼料化を基盤とする新たな養鶏システムの確立 ―京都府基幹産業が抱える課題の包括的解決に向けた取り組み―	田中 俊一
⑭	大江山連峰の地質と地形を生かした自然循環農業の町づくり	中尾 淳
⑮	北山杉・京銘竹等の京木竹材の標準化（規格化） ―伝統工芸技術継承を含めた科学によるトップブランド化―	古田 裕三
⑯	京都府産宇治茶の安定生産に貢献する生育予測研究	森田 重人
⑰	京都府希少農作物が持つ有用成分を生かしたブランド化推進と商品開発	森本 拓也

※研究者の所属・職名等は、令和5年度時点のものです。